



# 1 県立病院機構の取組みと県内での発生等経過〈令和4年度〉

令和4年度以降も引き続き、各病院は神奈川モデル認定医療機関として、新型コロナウイルス感染症の陽性患者の受入れ等の対応を行った。

<経過>

年月	対象	機構の主な取組み	県内の出来事
令和4年（2022年）			
4月			病床確保フェーズを3に引き下げ
			病床確保フェーズを2に引き下げ
5月	こども	ワクチン接種後の副反応等に対応する医療体制の確保	
6月			病床確保フェーズを1に引き下げ
			県内でのオミクロン株の陽性患者を初確認
7月	精神	クラスター発生	「神奈川県新型コロナウイルス感染症指針 医療・福祉編」策定
	循呼	病床運用の変更、結核患者の受入れ再開	中等症・軽症の病床確保フェーズを3に引き上げ
			中等症・軽症の病床確保フェーズを4に引き上げ
			1日の感染者 1万6,500人超
8月	がん	クラスター発生（2回）	「BA.5対策強化宣言」発出（8/2～9/25）
9月	こども	クラスター発生	中等症・軽症の病床確保フェーズを3に引き下げ
			県の臨時医療施設での新規受入れ停止、9月末で閉鎖
			全数把握見直し、オンラインによる陽性者登録窓口開設





年月	対象	機構の主な取組み	県内の出来事
			中等症・軽症の病床確保 フェーズを2に引き下げ
10月	がん	クラスター発生	中等症・軽症の病床確保 フェーズを1に引き下げ
			病床確保の柔軟な運用を 県内医療機関に通知
11月	がん	クラスター発生	中等症・軽症の病床確保 フェーズを3に引き上げ
12月	足柄上	クラスター発生	中和抗体療法専用病床、 疑似症病床の廃止
	精神	クラスター発生	
令和5年（2023年）			
1月			重点医療機関での 軽症患者の受入れ等を依頼
2月			
3月			3月13日からマスクの着用 を屋内・屋外を問わず個人の 判断に 新型コロナウイルス感染症 の類型変更に係る神奈川県 の対応について発表
4月			学校でのマスク着用を 原則不要に
5月			5月8日から5類感染症に 移行





## ◇新型コロナウイルス感染症 感染の波

通常、感染症は感染の拡大と収束の波を断続的に繰り返します。新型コロナウイルス感染症についても、令和2年（2020年）1月の日本上陸から現在に至るまで、複数の波が発生しています。

	期間	感染のピーク			
		年月日	同日の国内 新規感染者数	同日の県内 新規感染者数	同日の機構5病院の 入院患者数（合計）
第1波	R2. 1～R2. 6	R2. 4.11	644人	76人	18人
第2波	R2. 6～R2.10	R2. 8. 7	1,597人	107人	19人
第3波	R2.10～R3. 2	R3. 1. 8	8,045人	838人	47人
第4波	R3. 3～R3. 6	R3. 5. 8	7,244人	303人	30人
第5波	R3. 6～R3.12	R3. 8.20	25,975人	2,878人	68人
第6波	R3.12～R4. 6	R4. 2. 1	104,520人	8,370人	76人
第7波	R4. 6～R4.10	R4. 8.19	261,004人	9,562人	68人
第8波	R4.10～	R5. 1. 6	246,727人	11,773人	54人

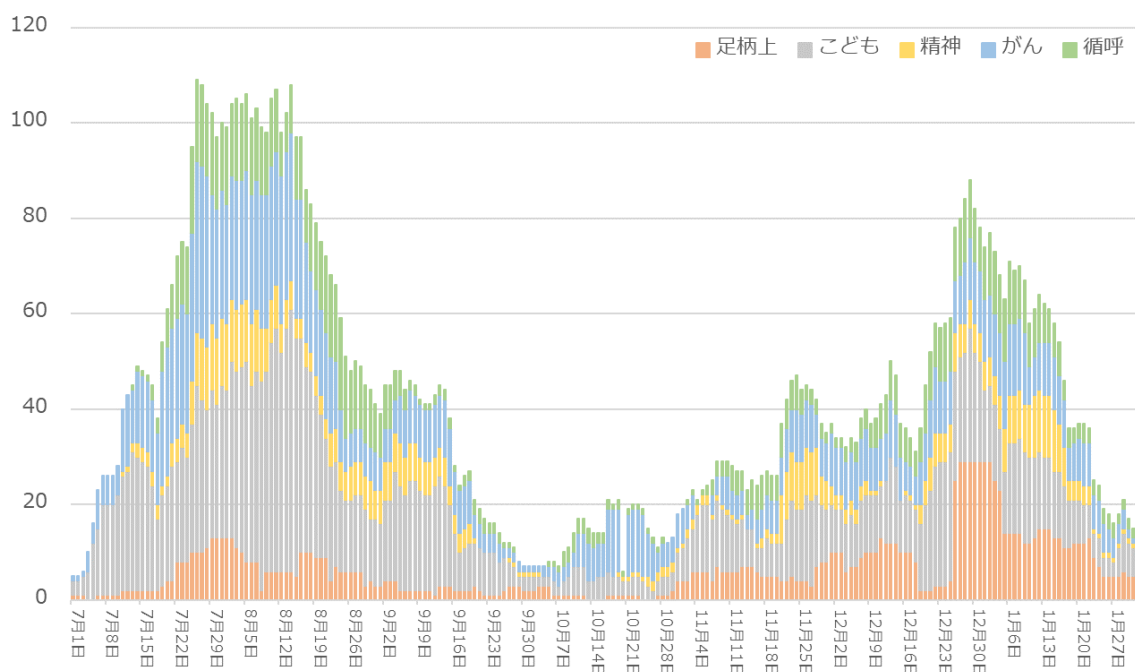
（国内・県内の新規感染者数は厚生労働省の発表に基づく。）

※機構5病院の入院患者数は各病院からの報告に基づく。

## ◇出勤停止者の推移

第7波以降、各病院では陽性もしくは濃厚接触による職員の出勤停止が数多く発生したことから限られた職員による病院運営を余儀なくされた。

○各病院における出勤停止の推移（令和4年7月～令和5年1月）



※各病院の記録・報告に基づく

